

令和 4 年第 2 回臨時会

長野原町議会会議録

令和 4 年 5 月 12 日 開会

令和 4 年 5 月 12 日 閉会

長野原町議会

令和4年5月第2回長野原町議会臨時会会議録目次

○招集告示	1
○応招・不応招議員	2

第 1 号 (5月12日)

○議事日程	3
○本日の会議に付した事件	3
○出席議員	3
○欠席議員	3
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	4
○職務のため出席した者の職氏名	4
○開会の宣告	5
○開議の宣告	5
○議事日程の報告	5
○会議録署名議員の指名	5
○会期の決定	5
○諸報告	6
○承認第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	7
○承認第2号の上程、説明、質疑、討論、採決	10
○承認第3号の上程、説明、質疑、討論、採決	12
○同意第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	15
○議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	16
○議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決	18
○議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決	22
○閉会の宣告	23
○署名議員	25

長野原町告示第108号

令和4年5月第2回長野原町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和4年4月26日

長野原町長 萩原 睦 男

1 招集期日 令和4年5月12日

2 招集場所 長野原町議会議場

3 付議事件

- (1) 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度長野原町一般会計補正予算（第11号）について）
- (2) 専決処分の承認を求めることについて（長野原町税条例の一部を改正する条例制定について）
- (3) 専決処分の承認を求めることについて（長野原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について）
- (4) 長野原町固定資産評価員の選任同意について
- (5) 長野原町副町長の定数を定める条例等の一部を改正する条例制定について
- (6) 長野原町介護保険条例の一部を改正する条例制定について
- (7) 長野原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

○応招・不応招議員

応招議員（１０名）

１番 梶 野 寛 丈 君

３番 星 河 明 彦 君

５番 富 澤 重 男 君

７番 黒 岩 巧 君

９番 牧 山 明 君

２番 浅 井 直 輝 君

４番 萩 原 宗 仁 君

６番 入 澤 信 夫 君

８番 浅 沼 克 行 君

１０番 大羽賀 進 君

不応招議員（なし）

第 2 回 臨 時 町 議 会

(第 1 号)

令和4年5月第2回長野原町議会臨時会

議 事 日 程（第1号）

令和4年5月12日（木曜日）午前10時開会

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 諸報告
- 第 4 承認第 1 号 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度長野原町一般会計補正予算（第11号）について）
- 第 5 承認第 2 号 専決処分の承認を求めることについて（長野原町税条例の一部を改正する条例制定について）
- 第 6 承認第 3 号 専決処分の承認を求めることについて（長野原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について）
- 第 7 同意第 1 号 長野原町固定資産評価員の選任同意について
- 第 8 議案第 1 号 長野原町副町長の定数を定める条例等の一部を改正する条例制定について
- 第 9 議案第 2 号 長野原町介護保険条例の一部を改正する条例制定について
- 第10 議案第 3 号 長野原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（10名）

1 番	梶 野 寛 丈 君	2 番	浅 井 直 輝 君
3 番	星 河 明 彦 君	4 番	萩 原 宗 仁 君
5 番	富 澤 重 男 君	6 番	入 澤 信 夫 君
7 番	黒 岩 巧 君	8 番	浅 沼 克 行 君
9 番	牧 山 明 君	10 番	大羽賀 進 君

欠席議員（なし）

地方自治法第 121 条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	萩 原 睦 男 君	副 町 長	市 村 敏 君
ダム担当 副 町 長	佐 藤 修二郎 君	教 育 長	小 林 敦 子 君
総 務 課 長	唐 澤 正 人 君	未来ビジョン 推進 課 長	佐 藤 忍 君
町民生活課長	本 田 昌 也 君	出 納 室 長	中 村 剛 君
税 務 課 長	土 屋 猛 君	農 林 課 長	佐 藤 信 利 君
建 設 課 長	矢 野 今朝治 君	上下水道課長	篠 原 博 信 君
教 育 課 長	萩 原 喜 隆 君		

職務のため出席した者の職氏名

事 務 局 長	野 村 一 義	書 記	高 橋 里 香
---------	---------	-----	---------

開会 午前 10 時 49 分

◎開会の宣告

○議長（黒岩 巧君） ただいまの出席議員は10名であります。

地方自治法第113条の規定により、定足数に達しておりますので、これより令和4年5月第2回長野原町議会臨時会を開会いたします。

◎開議の宣告

○議長（黒岩 巧君） 直ちに本日の会議を開きます。

◎議事日程の報告

○議長（黒岩 巧君） 本日の議事日程は配付のとおりであります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（黒岩 巧君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第125条の規定により、議長において1番、梶野寛丈君、2番、浅井直輝君を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（黒岩 巧君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りします。会期は、去る4月26日開催の議会運営委員会において協議の結果、本日1

日を予定したところでございます。会期は、本日１日とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認め、さよう決しました。

なお、会期日程表は、配付のとおりでありますので、参考にしていただきたいと思います。

◎諸報告

○議長（黒岩 巧君） 日程第３、諸報告は議会運営委員会、例月出納検査、議会活動等の報告であります。

まず、議会運営委員会の報告を求めます。

委員長、浅沼克行君。

〔議会運営委員長 浅沼克行君 登壇〕

○議会運営委員長（浅沼克行君） 議長の指名をいただきましたので、議会運営委員会の報告をさせていただきます。

本委員会は、下記事項について協議したので報告いたします。

記

１．委員会開催日時 令和４年４月２６日（火）午前１０時より

２．出席者 ご覧いただきたいと思います。

３．協議事項

（１）全員協議会について

次第書のとおり了承した。（開催日５月１２日（木）、本会議前）

（２）５月議会臨時会の日程について

５月１２日（木）、会期１日間とした。

（３）議事日程及び会期日程表について

議事日程及び会期日程表のとおり了承した。

（４）提出案件について

提案のとおり了承した。

（５）議会活動報告について

報告書のとおり了承した。

(6) その他

1) 当面の行事予定等について

予定表のとおり了承した。

2) 令和4年6月第2回議会定例会の開催について

・議会運営委員会 令和4年5月31日(火) 午前10時開催とした。

・6月議会定例会 初日 6月7日(火)、二日目 6月17日(金)とした。

3) その他

・5月上旬に予定されている補正予算専決処分(愛郷ぐんまプロジェクトに伴う町配付クーポン)の承認について

県の方針が未確定のため、6月定例会での議事とした。

4. 閉 会 (午前10時40分)

以上、朗読をもって報告とさせていただきます。

○議長(黒岩 巧君) 議会運営委員会の報告が終了しました。

特に質問がありましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(黒岩 巧君) 質疑を終結します。

委員長の報告のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(黒岩 巧君) 異議なしと認め、委員長の報告のとおり決しました。

以上で、議会運営委員会の報告を終結します。

次に、例月出納検査の報告でございますが、配付のとおり、監査委員より報告書の提出がありましたので、ご覧いただければと思います。

最後に、議会活動報告、行事予定表については、配付のとおり了承いただきたいと思います。

◎承認第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長(黒岩 巧君) 日程第4、承認第1号 専決処分の承認を求めることについて(令和3年度長野原町一般会計補正予算(第11号)について)を議題とします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 承認第1号 令和3年度長野原町一般会計補正予算（第11号）に係る専決処分の承認を求めることについて提案理由のご説明を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、バイオマス産業都市構想策定及び愛郷ぐんまクーポン券支給事業の繰越しを行う必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がないことから、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定により、これを報告し承認を求めるものでございます。

詳細につきましては、担当課長から説明をさせますので、ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（黒岩 巧君） 次に、担当課長より内容説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（唐澤正人君） 承認第1号 令和3年度長野原町一般会計補正予算（第11号）に係る専決処分についてご説明をさせていただきます。

1枚返していただきまして、専決処分書でございますが、令和4年3月25日付で専決処分をさせていただきました。

理由につきましては、先ほど町長が説明したとおりでございます。

また、1枚返していただきまして、補正内容につきましては、繰越明許費の追加でございます。

また、1枚おめくりをいただきたいと思います。

第1表、繰越明許費の補正の追加でございます。

6款農林水産業費、1項農業費では、バイオマス産業都市構想策定事業で547万8,000円の追加。7款1項商工費では、愛郷ぐんまクーポン券支給事業で1,722万1,000円の追加でございます。

以上、よろしくお願いいたします。

○議長（黒岩 巧君） 説明が終了したので、質疑を行います。

8番、浅沼克行君。

○8番（浅沼克行君） この繰越明許の中の6款のバイオマス産業都市構想策定事業、これについて具体的なことをちょっともう少し教えてもらえますか。

○議長（黒岩 巧君） 上下水道課長。

○上下水道課長（篠原博信君） 浅沼議員のさらに詳しい説明ということなんですけれども、バイオマス産業都市構想については、令和3年度事業で完結する予定でいました。ただし、今年1月下旬に開催予定の策定委員会が業者さんのほうがコロナ感染したということでずれ込みました。その1月開催予定の策定委員会が2月下旬、もう一回、3回予定してまして、その3回目が本来だったら2月で終わる予定だったんですけれども、3月末にずれ込んでしまいました。3回目の策定委員会でもいろいろご意見もございまして、中の修正等もございましたので、繰越しをして完成させたいということで繰越しの専決をいただいたところでございます。

以上です。

○議長（黒岩 巧君） 8番、浅沼君。

○8番（浅沼克行君） そうすると、この予算でみんな全て完了したということですかね。

○議長（黒岩 巧君） 上下水道課長。

○上下水道課長（篠原博信君） 予算的には、この事業費で委託のほうを発注してございますので、これで完結の予定でございます。

○議長（黒岩 巧君） よろしいですか。

○8番（浅沼克行君） はい。

○議長（黒岩 巧君） ほかにございますか。

9番、牧山明君。

○9番（牧山 明君） 7款の商工費の中の愛郷ぐんまクーポン券支給事業1,722万1,000円というのがあるんですが、これは町内の宿泊施設等を使ったときに6,000円以上の分について県が5,000円、それから町が2,000円のクーポン券を出すというその事業なんですけれども、この金額からすると大体800人ぐらいかなというふうに見ているんですが、既に連休がほぼ終わった段階でどのぐらいの利用があったのか、その辺のところをちょっと聞かせてくれますか。

○議長（黒岩 巧君） 未来ビジョン推進課長。

○未来ビジョン推進課長（佐藤 忍君） 牧山議員のご質問にお答えさせていただきます。

令和4年4月の宿泊者数ですけれども、調査いたしまして1万1,386名でございました。うち、愛郷ぐんまの利用をされた方が4,033名ということで、令和3年4月の宿泊者数合計が8,047名でございますので、前年対比いたしまして141.5%の増というような形になってお

ります。

また、ご質問の中にもありました5月の予定ですけれども、現在、把握している宿泊予定者数でございますけれども1万3,059名となっております。よろしくお願いいたします。

○議長（黒岩 巧君） よろしいですか。

○9番（牧山 明君） はい。

○議長（黒岩 巧君） ほかにございますか。

〔発言する者なし〕

○議長（黒岩 巧君） 質疑を終結します。

議案の委員会付託、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

お諮りします。承認第1号は原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認めます。

よって、承認第1号は原案のとおり承認されました。

◎承認第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（黒岩 巧君） 日程第5、承認第2号 専決処分の承認を求めることについて（長野原町税条例の一部を改正する条例制定について）を議題とします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 承認第2号 長野原町税条例の一部を改正する条例制定に係る専決処分の承認を求めることについて、提案理由のご説明を申し上げます。

地方税法等の一部を改正する法律が令和4年3月31日に公布され、同年4月1日から施行となるため、本条例の一部を改正する必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がないことから、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定により、これを報告し承認を求めるものでございます。

主な改正点は、町民税の寄附金税額控除等の整備のため、条項を改正するものでございます。

詳細につきましては、担当課長から説明をさせていただきますので、ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（黒岩 巧君） 次に、担当課長より内容説明を求めます。

税務課長。

○税務課長（土屋 猛君） それでは、承認第2号 長野原町税条例の一部を改正する条例制定に係る専決処分についてご説明いたします。

町長の説明のとおり、地方税法等の一部を改正する法律が令和4年3月31日に公布され、同年4月1日から施行となりましたが、関連しまして、本町の税条例も一部改正する必要が生じたので、専決処分にて対応させていただき、公布をいたしました。

主な改正税目は、個人の町民税、固定資産税などでございます。

2枚目、専決処分書、3枚目、1ページから2ページまでが改正文でございます。3ページからが新旧対照表となっておりますので、こちらでご説明いたします。

向かって左側が現行、右側が改正後でございます。また、改正箇所には下線がついております。

3ページの第37条の7第5項では、個人の町民税に係る寄附金税額控除について、特定公益増進法人の認定を受けている旧民法法人に対する寄附金については、経過措置が終了したことによる削除となります。

4ページの第48条第9項及び第15項では、条文中の項ずれを反映したものになります。

5ページの第73条の2第1項及び第73条の3第1項では、地方税法の固定資産税台帳の閲覧等の特例の新設に伴う規定の整備となります。

同じく5ページの附則第10条の2第3項から7ページの第24項までは、法附則第15条第14項の削除による項ずれを反映したものになります。

8ページ、附則第10条の3第9項から9ページにかけての第11項第6号までは、省エネ改修を行った住宅に係る特例の拡充等の改正による文言の修正になります。

附則第12条では、宅地等に係る負担調整措置の改正に伴う規定の整備です。

また、今回の一部改正の施行期日につきまして附則を設けております。

2ページにお戻りください。

第1条では、施行期日につきましては、令和4年4月1日でございます。

第2条では、令和3年度分までの固定資産税における従前規定を設けております。

最後に11ページになりますが、今回の専決処分に係る改正の概要をつけておりますので、後ほどご確認いただければと思います。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（黒岩 巧君） 説明が終了したので、質疑を行います。

〔発言する者なし〕

○議長（黒岩 巧君） ご質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 質疑を終結します。

議案の委員会付託、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

お諮りします。承認第2号は原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認めます。

よって、承認第2号は原案のとおり承認されました。

◎承認第3号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（黒岩 巧君） 日程第6、承認第3号 専決処分の承認を求めることについて（長野原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について）を議題とします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 承認第3号 長野原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定に係る専決処分の承認を求めることについて、提案理由のご説明を申し上げます。

地方税法等の一部を改正する法律が令和4年3月31日に公布され、同年4月1日から施行となるため、本条例の一部を改正する必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がないことから、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分をいたしましたので、同条

第3項の規定により、これを報告し承認を求めるものでございます。

主な改正点は、国民健康保険税の基礎課税限度額と後期高齢者支援金等課税額を現行から引き上げるものでございます。

詳細につきましては、担当課長から説明をさせますので、ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（黒岩 巧君） 次に、担当課長より内容説明を求めます。

税務課長。

○税務課長（土屋 猛君） それでは、承認第3号 長野原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定に係る専決処分についてご説明いたします。

町長の説明のとおり、地方税法等の一部を改正する法律が令和4年3月31日に公布され、同年4月1日から施行となりましたが、関連しまして、本町の国民健康保険税条例も一部を改正する必要性が生じたので、専決処分にて対応させていただき、公布をいただきました。

2枚目は専決処分書、3枚目が改正文、3枚目の裏面から新旧対照表となっておりますのでこちらでご説明いたします。

向かって左側が現行、右側が改正後でございます。また、改正箇所には下線がついております。

2ページをご覧ください。

第2条第2項の基礎課税限度額を63万円から65万円とし、第2条第3項の後期高齢者支援金等課税額を19万円から20万円とする限度額の改正を行っております。

第23条第1項では本文中の基礎課税限度額63万円を65万円に、後期高齢者支援金等課税額を19万円から20万円に引き上げるものでございます。

3ページの附則第2項では、「条文中」を「同項中」へ改正する文言の修正でございます。なお、今回の一部改正につきましては施行期日の附則を設けております。

1ページにお戻りください。

第1項施行期日につきましては、令和4年4月1日から、第2項適用区分では、従前規定を設けております。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（黒岩 巧君） 説明が終了したので、質疑を行います。

9番、牧山明君。

○9番（牧山 明君） 国保の課税限度額、こうやって簡単にどんどん上がっていくわけなん

ですけれども、今、コロナで相当、全ての所得階層で所得が落ちている中で、これ上げて収納率がどういうふうになるのかというふうに考えているのか、その辺の説明と、先ほどの全員協議会の中で配られた、見直しで見ますと、このほかのいろいろなものと合わせて限度額99万から102万ということになっています。対象者は少ないんでしょうけれども、やっぱり減免制度拡充というのは絶対必要じゃないかと思うんですが、その辺はどのように考えているのか説明してください。

○議長（黒岩 巧君） 税務課長。

○税務課長（土屋 猛君） ご質問ありがとうございます。

収納率の関係なんですけれども、こちらにつきましては法令にのっとりまして、やはり滞納者というのはいらっしゃいますので、逐一処理しているというのが現状でございます。

また、収納率につきましては、前年よりは滞納繰越額がもう減っておりますので、強化して対応していきたいと思っております。

また、課税限度額の引上げなんですけれども、こちらにつきましては中間所得者層、このままですと中間所得者層のほうに負担がどうしても行ってしまうということです。その所得を軽減するという割合で課税限度額につきましてはちょっと引上げさせていただいて、中間所得者層の負担に配慮するということを国のほうではしていると思われましますので、よろしく願いいたします。

以上です。

○議長（黒岩 巧君） 9番、牧山君。

○9番（牧山 明君） 今の税務課長の説明のとおり、やっぱり大多数の中間所得者の方は所得を減らしている中なので、そこが負担増にならないような対応を同時にやっていただきたいと思えます。

以上です。

○議長（黒岩 巧君） 税務課長。

○税務課長（土屋 猛君） ご質問ありがとうございます。

中間所得者層、現役世代の中間所得者層になるべく負担にならないように、また、当然、何というんですか、滞納とかそういうのがあるわけなんですけれども、そういったものには法令にのっとりた措置をさせていただいて、回収率、収納率を上げていきたいと考えておりますので、今後ともご協力よろしく願いいたします。

以上です。

○議長（黒岩 巧君） ほかにございますか。

〔発言する者なし〕

○議長（黒岩 巧君） 質疑を終結します。

議案の委員会付託、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

お諮りします。承認第３号は原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認めます。

よって、承認第３号は原案のとおり承認されました。

◎同意第１号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（黒岩 巧君） 日程第７、同意第１号 長野原町固定資産評価員の選任同意についてを議題とします。

当事者が議場におりますので、退場を求めます。

土屋猛君。

〔税務課長 土屋 猛君 退席〕

○議長（黒岩 巧君） 提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 同意第１号 長野原町固定資産評価員の選任同意について、提案理由のご説明を申し上げます。

固定資産評価員は、町長の指揮を受けて固定資産を適正に評価し、かつ町長が行う価格の決定を補助するために選任されております。

当町では、固定資産の評価に関する知識及び経験を有する税務課長の職にある土屋猛氏を選任いたしたく、地方税法第404条の規定により議会の同意を求めるものでございます。

ご審議の上、ご同意賜りますよう、お願い申し上げます。

○議長（黒岩 巧君） 説明が終了したので、同意第１号についてお諮りします。人事案件に

つき、質疑と討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

同意第1号は、起立により採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認め、起立により採決します。

お諮りします。同意第1号は、原案のとおり可決することに賛成の方は、起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（黒岩 巧君） 起立全員です。したがって同意第1号は、原案のとおり可決されました。

ご着席ください。

本人の入場を許します。

〔税務課長 土屋 猛君 入場〕

○議長（黒岩 巧君） 土屋君に申し上げます。

ただいま議題となりました同意第1号は、原案のとおり同意とすることになりました。

日程に戻ります。

◎議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（黒岩 巧君） 日程第8、議案第1号 長野原町副町長の定数を定める条例等の一部を改正する条例制定についてを議題とします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 議案第1号 長野原町副町長の定数を定める条例等の一部を改正する条例制定について、提案理由のご説明を申し上げます。

今回の条例改正は、ハッ場ダム建設等事業の完了に伴い、副町長の定数を令和4年6月1日付で改正する必要が生じたため、本条例を改正するものでございます。

詳細につきましては、担当課長から説明をさせますので、ご審議の上、ご議決賜りますよ

うお願い申し上げます。

○議長（黒岩 巧君） 次に、担当課長より内容説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（唐澤正人君） 議案第1号 長野原町副町長の定数を定める条例等の一部を改正する条例制定について、ご説明のほうを申し上げます。

条例制定する理由につきましては、町長の説明したとおりでございます。

1枚おめくりいただきまして、条例等の一部を改正する条例の内容でございます。

長野原町副町長の定数を定める条例の一部改正と、長野原町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正でございます。

もう一枚おめくりをいただきたいと思います。

長野原町副町長の定数を定める条例新旧対照表でございます。こちらのほうで説明させていただきます。

向かって左側が現行で、右側が改正後でございます。

改正箇所には下線をつけてございます。

第1条中の2名を1名に改め、第2条を削除でございます。

長野原町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例新旧対照表でございます。

第3条中のダム担当副町長を削除でございます。

申し訳ありませんが、1枚目にお戻りいただきたいと思います。

改正文のほうでございます。

附則のほうをご覧くださいと思います。

附則といたしまして、この条例は令和4年6月1日から施行でございます。

以上、よろしくお願いいたします。

○議長（黒岩 巧君） 説明が終了したので、質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 質疑を終結します。

議案の委員会付託、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

お諮りします。議案第1号は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

◎議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（黒岩 巧君） 日程第9、議案第2号 長野原町介護保険条例の一部を改正する条例制定についてを議題とします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 議案第2号 長野原町介護保険条例の一部を改正する条例制定について提案理由のご説明を申し上げます。

今回の主な改正点は、令和3年度でも実施された新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免を再度実施するための改正でございます。

詳細につきましては、担当課長から説明をさせていただきますので、ご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（黒岩 巧君） 次に、担当課長より内容説明を求めます。

町民生活課長。

○町民生活課長（本田昌也君） それでは、議案第2号 長野原町介護保険条例の一部を改正する条例制定についてご説明申し上げます。

今回の条例改正は、先ほど町長より申し上げましたとおり、令和3年度でも実施をいたしました新型コロナウイルス感染症の影響による保険料の減免を令和4年度でも行うための改正でございます。

それでは、新旧対照表によりご説明いたしますので、資料の新旧対照表をご覧くださいければと思います。

資料の左側が現行、右側が改正後となっております。

まず、現行の附則の第6条におきまして、令和3年2月1日から令和4年3月31日までとあるのを、令和4年4月1日から令和5年3月31日までと改めまして、令和3年4月1日以

降とあるのを、令和4年4月1日以降と改めております。

1 ページお戻りをいただきまして、附則におきまして、第1項で施行期日を、この条例は公布日から施行し、令和4年4月1日から適用するとし、第2項におきまして、経過措置を令和3年度以降の年度分の保険料に対する減免については、なお従前の例によるとしております。

以上、よろしくお願い申し上げます。

○議長（黒岩 巧君） 説明が終了したので、質疑を行います。

9 番、牧山明君。

○9 番（牧山 明君） この条例の減免の対象となる町民の方が何名ぐらいおられて、最も長く免除される場合で期間としてどのくらい免除されるのか、その辺の説明をお願いします。

○議長（黒岩 巧君） 税務課長。

○税務課長（土屋 猛君） それでは、議員のご質問にお答えいたします。

この介護保険の減免につきましては、昨年でございますと2人の方が対象になっておりまして、この適用条件といたしまして、前年の収入から30%以上落ちないと対象にならないということで、そういったことを令和2年からですとかなり、所得がかなり落ちている方がいらっしゃいましたので、令和元年の所得がかなり落ちている方がいらっしゃいましたので、令和2年で見ますと、さらに30%令和3年度で落ちるという方はなかなかいらっしゃらなかったというのが現状で、昨年につきましては2名の方が対象となっています。

また、これにつきましては、計算につきましては、その都度該当される方の所得によってかなり違ってくるところがありますので、適用条件につきましてはその都度ご相談、窓口でさせていただいているというのが状況でございます。

いずれにしても、昨年につきましてはちょっと適用されている方は少なかったという状況でございます。

以上です。

○議長（黒岩 巧君） 9 番、牧山君。

○9 番（牧山 明君） 前年度の所得に比べて3割、しかし、3割、3割と減っていけば、所得が改善される見込みがない以上払えないということになるんですけども、その間ずっと何とか免除が受けられるのかどうか、その辺のところをちょっと説明してください。

○議長（黒岩 巧君） 税務課長。

○税務課長（土屋 猛君） こちらにつきましては、令和3年度分、今回の改正につきまして

は令和4年度分のものになりますので、令和4年度分、令和3年度と令和4年度を比較して30%以上落ちているということになれば介護保険料、令和4年度分の介護保険料につきましては適用する割合があるんですけれども、それによりまして減免1年分が、丸々ではないですけれども、その割合に応じて減免させていただくということになりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○議長（黒岩 巧君） 9番、牧山君。

○9番（牧山 明君） もうちょっと踏み込んで、2名おられたということで、その方が所得が増えればまた介護保険料を頂けるということになるんでしょうけれども、増えなかった場合にはどういう扱いになるのか、その辺のところをちょっと教えてください。

○議長（黒岩 巧君） 税務課長。

○税務課長（土屋 猛君） ご質問ありがとうございます。

もし年度中、見込みで例えば申請された方が、資力が回復してしまったという場合であれば、遡及して課税ということもあるのかもしれないんですけれども、大体申請に来られる方は年中といたしますか、年未来られますので、大体所得が確定してから来られる方が多いです。そうしますと、それによりまして減免のほうをさせていただきますので、遡及して課税とかそういうことは今まで事例はないという形になっております。

以上でございます。

○議長（黒岩 巧君） よろしいですか。

9番、牧山君。

○9番（牧山 明君） ちょっとよく分からないところというか、要は所得が減って一旦、これ1年ごとですよね、条例は。1年前の年に比べて3割減ってその減免の対象、免除の対象になったりするじゃないですか。その方が、じゃ翌年所得が前の年より3割減っていないから、その対象から外れますよね。だけれども、実際には所得回復していないので払えるのかどうかということなんだと思うんですよ。そこはどうなんですか。所得回復していなくても強制的に取っちゃうということなんですか。

○議長（黒岩 巧君） 税務課長。

○税務課長（土屋 猛君） ご質問ありがとうございます。

所得が下がっているということになりますので、その分を減免した分だけ、減免した分を差し引いた分だけ頂くという形になりますので、余計に取っているとかそういうことはない

ですけれども。

こちらにつきましては単年度になりますので、令和3年度分につきましては令和3年度分だけ、令和4年度分につきましては、また新たに前年の所得から見て30%落ちていれば当然継続して減免はさせていただきますけれども、当然落ちていないということになれば該当しないという形になりますので、お支払いいただくという形になると思いますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○議長（黒岩 巧君） 9番、牧山君。

○9番（牧山 明君） 何かちょっと分かったような分からないようなところなんですけれども、大体この対象者というのは、大体年金ぐらいしか収入のない方というふうに思うんですけれども、例えばそうじゃなくて、ほかに事業とかやられていて、ほかに、この年金のほかに収入があって、しかし3割落ちたので払えないという人であれば、回復して払えるようになるということはあると思うんですが、年金しかない人で、もしこういう人だった場合にどうなのかなというか、元から全部取っちゃうということなんですか。

○議長（黒岩 巧君） 町民生活課長。

○町民生活課長（本田昌也君） では、牧山議員のご質問、お答えさせていただきます。

年金の方に対しては、年金だけの所得の方に対しては、この減免という措置が実は対象になっていないところになります。事業所得だけになっております。あと、実を申しますと、世帯の主たる生計を立てている方が所得が減った方に対しては保険料が減免になるという対象にはなっているんですけれども、ですので1年単年での減免措置になるんですけれども、翌年度まだ事業所得が回復していない方に対しては、所得が下がっていますので、それに見合った保険料を計算して納めていただくようになりますので、前年よりは下がっているかなという見込みがございます。

以上でございます。

○9番（牧山 明君） 分かりました。

○議長（黒岩 巧君） よろしいですか。

ほかにございますか。

〔発言する者なし〕

○議長（黒岩 巧君） 質疑を終結します。

議案の委員会付託、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

お諮りします。議案第2号は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

◎議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（黒岩 巧君） 日程第10、議案第3号 長野原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定についてを議題とします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 議案第3号 長野原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について提案理由のご説明を申し上げます。

今回の改正点は、令和3年度でも実施された新型コロナウイルス感染症の影響により国民健康保険税の免除等を行う措置を引き続き実施するための改正でございます。

詳細につきましては、担当課長から説明をさせますので、ご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（黒岩 巧君） 次に、担当課長より内容説明を求めます。

税務課長。

○税務課長（土屋 猛君） それでは、議案第3号 長野原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定についてご説明いたします。

町長の説明のとおり、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免の規定を改正するものでございます。

2枚目の1ページが改正文、裏面の2ページは新旧対照表となっておりますので、こちらでご説明いたします。

向かって左側が現行、右側が改正後で、また改正箇所には下線がついております。

附則第15項では、減免の対象とする納期限を令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度分の国民健康保険税を対象とするため、納期限の改正を行っております。

また、今回の一部改正には施行規則を設けております。

1ページにお戻りください。

第1項では、施行期日を公布の日からとし、適用期日を令和4年4月1日からとしています。

第2項では、経過措置として、3年度以前の適用された減免については従前規定の適用を設けております。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（黒岩 巧君） 説明が終了したので、質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 質疑を終結します。

議案の委員会付託、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

お諮りします。議案第3号は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒岩 巧君） 異議なしと認めます。

よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議長（黒岩 巧君） 以上をもちまして、令和4年5月第2回長野原町議会臨時会の日程の全てを終了いたしました。

臨時会を閉会といたします。

ご協力ありがとうございました。

閉会 午前11時37分

地方自治法第123条の規定により下記に署名する。

令和 年 月 日

長野原町議会議長 黒 岩 巧

署 名 議 員 梶 野 寛 丈

署 名 議 員 浅 井 直 輝